



東京都立立川学園 学校通信⑫

令和 8年 2月 2日

立川だより

東京都立立川学園
校長 市川 裕二
東京都立川市栄町 1-15-7
電話 042-523-1358



3学期は、学年のまとめ



1月が穏やかに、進んでいます。

お正月らしく、学校に書き初めが展示されています。玄関を入ったところには、タッチ部門小学部の作品「世界の国」「美しい空」「夢の実現」「友だち」など各学年や各児童の目標に応じた作品が展示してあります。

中学部は、2階の教室前に、一人一人の生徒が考えた目標が展示してあります。「漢検合格」「一生懸命」「精神一到」「対話の力」「勇往慢心」「積土成山」「絶対合格」「七転八起」などなど、まさにバラエティーに富んだ作品が展示されています。

一方、や一え部門は、午を形どった作品や墨汁を使った作品など、これも工夫をこらした作品が、教室の前に展示されています。正月らしいですね。

1月19日（月）に、火災を想定した避難訓練を実施しました。第1グラウンドと第2グラウンドに分かれて避難し、その後、第1グラウンドに合流する訓練でした。新年早々の訓練でしたが、児童・生徒は落ち着いて避難ができ、良かったと思います。

思い起こせば、一昨年1月1日には、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する大地震が発生し大きな被害があり、1995年の1月17日には、阪神淡路大震災が発生し、これも多くの被害がありました。災害は起こってほしくはないことですが、今後も、災害はいつ起こってもおかしくないという気持ちで、避難訓練などを実施していきます。

タッチ部門高等部2年生が、広島に修学旅行に行きました。東京と広島の天気はよかったのですが、このところの寒波で米原のあたりの雪が心配です。（この原稿を書いているのが、1月22日です。明日には、元気に東京に戻ってくると思います。）

3学期もあと、2カ月になりました。今年度もあと2カ月ということですが、しっかりと1年を締めくくることを願っています。

